

▶福島の方々と親睦を深めた。



# 福島の『今』を伝える 福島の高校生と交流

速報新聞

キマグレ

発行所  
彦根東高等学校

新聞部  
彦根市金亀町4番7号

12月15日・16日に新聞部は4年前から交流を続けている裏庭編集部と福島高校文化連盟に招待され、2班に分かれて福島県で取材を行った。今号では裏庭編集部と交流した班を紹介する。

裏庭編集部に招待された班は、1日目には彼らの案内で白河市の店を巡り、昼食としてご当地ラーメンである白河ラーメンを食べた。また福島大学の黒沢高秀教授による福島県の国指定史跡・名勝である南湖公園の生態系についての講義を受けた後、南湖公園を訪れ、散策した。夜には交流会が行われ、互いの親睦を深めた。2日目は裏庭編集部の高校生とふたば未来学園高校の生徒とともに、富岡町出身の秋元菜々美さんの説明を

受け、富岡町を訪問した。現在も一部が帰還困難区域に指定されている富岡町への取材は最も印象に残るものとなった。指定解除済みの区域は既に整備されきれいになっているのに対し、バリケード一枚で隔てられた向こう側では雑草が生い茂り、窓の割れた車が放置されていた。それを見て、震災の被害の大きさ

を改めて実感した。しかし富岡町をはじめとして、福島にはこのような状況を打破しようと活動されている方が多く、福島は復興に向けて着実に前進している。このことを高校生にも知ってほしい。彦根東高校新聞部はそのような思いを胸に、これからも福島のことを伝え続けていく。



▶日本最古の公園である南湖公園

## 交流写真



▲津波によって変形したパトカー



▲新白河駅での記念写真



▲秋元さんの話を聞く。